

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和元年度 第8回理事会

日 時：令和元年 12 月 10 日 19：00～

場 所：ふれあい健康館 2 階 第 3 会議室

出席者：岩佐英志、細川友和、井上俊子、上田裕久、小森和樹、吉野哲一、角野國男、
秋山健太、新名大介、西山修平、佐尾山諭、田中茂、大浦江美子

監 事：岡桃子

欠席者：松村幸治、山下旭

議 長：岩佐英志

書 記：野澤大貴

I. 報告事項

1. 学術部

- ・第 18 回徳島県作業療法学会 アンケート結果について

計 111 名参加し、内 94 名が会員、他県から 1 名、その他 16 名。参加人数伸びている。

演題は 9 個あり、時間もタイトであったが運営できた。

テーマが幅広く、良かったと好評であった。

参加費について 1 名、「悪い」という意見があった。

2. 教育部

- ・令和元年 12 月 12 日（木）ふれあい健康館にて事例報告・検討会あり

事例数は 6 例を予定している。

- ・生涯教育制度推進担当者会議について

①生涯教育システムの運用

2020 年度から現在の教育手帳は廃止になる。それに伴い、手帳への押印やポイントシールの配布もなくなる。手帳からの移行期間は 2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日まで。移行手続きは原則 1 回までで、移行日に関わらず移行ポイントは 2020 年 4 月 1 日付でカウントされる。2019 年度内に現在の手帳の押印などへの対応が必要。手帳を紛失していた方への手帳の再発行は 2020 年度以降ないため、ホームページから受講記録を PDF でダウンロードし手帳を復元する。今年度中であれば再発行可能。

4 月からの研修や学会ではバーコード読み取り式となるが、現在バーコードリーダーが 1 個しかない状態であるため、台数を増やす必要もある。

②2020 年度以降の受講履歴の確認について

会員ポータルサイトにて受講履歴の確認ができる。

③2020 年度のシステム運用に向けて

手帳移行に向けての広報…書面の作成、案内

移行申請手続きに対する案内…書面の作成、案内

システム使用方法の説明…研修会実施無極対象で説明会を実施

養成校に対して実習ポイントの付与方法変更のアナウンス（士会から）

以上運用に向けて広報を行なってゆく。

・臨床実習指導者講習会について

12 月 14 日締め切り。現時点で定員 100 名であるが 116 名の応募あり。8 割は会員。非会員が 20 名、県外 OT が 3 名、PT から 3 名あり。会員を優先してゆく方針。次年度以降も行ない定員オーバーの際定員の選定をアナウンスする。

会員ポータルサイトの登録が多い。登録の促し、声かけを各施設で。

・SIG について

SIG 一覧が一新される予定。数が多くなったが、稼働しているか不明なものもある。確認のとれないものは 80 前後あるとのこと。稼働していない、または不明のままのものは SIG 登録から消える可能性あり。

3. 介護予防推進リーダー

・介護予防推進リーダー研修事業について

予算案企画報告書にて報告。31 年度分をレターパックに入れて送る。人数はこれから確認予定。見積もりはもう一度県へ送り確認をとる。次回理事会にて県士会の財務の規定を確認予定。

リーダー研修告知のチラシ出来たため印刷を行なう。

4. 障がい者スポーツ促進委員会

・2 名日本代表セレクション候補。もし選ばれればペルーに行くかもしれない。

活動内容をもっとアピールしてもよいのではないかな。

Ⅱ. 審議事項

1. 次年度の活動計画について

①学術部ではマンパワー不足となっている。現状の課題として個人負担が大きくなっている。また、学会や研修会の運営企画、SIG とがそれぞれ繋がりが薄い。精神科や小児、老年期の SIG 等、就労支援 SIG 以外の活動詳細が不明である。

⇒集まるメンバーも毎回固定化され同じになりやすい。他部との連携や協力をするにあたり、人材確保で「学会の受付に〇〇名必要です」など明確にして募集してはどうか。

②各部で運営に携わる人を増やすため、広報部は写真を、事務局は受付…等役割分担してはどうか。

⇒士会の一体感も出て良いかもしれない。当日のみ参加し、興味が湧いて部に入るという流れができればなお良い。

2. Web 研修システムについて

研修会を開催すると、当然であるが会場によって参加にばらつきがある。阿南で開催すれば南方面の方の参加が多い。また主婦層は研修に来られない場合も多い。

Web 上で研修を配信するというのはどうか。

⇒受講料やポイント配布について問題が残る。参加した証明も分かりにくいのでレポートを書いてもらう方針もあり。

配信自体は便利であるがネットに習熟した者のシステム整備が必要。また、配信視聴のみで本会場に来る参加者がいなくなる可能性もある。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和 2 年 1 月 14 日

代表理事：岩佐 英志

監 事：岡 桃子

櫻井 宏美